

教育的価値	具 体 の 項 目	教育課程
2【かかわる】	⑨【仲間や地域の人々とのつながり】 ⑩【ボランティア】 ・地域の施設を訪問する活動を通して、相手を思いやり自分ができることに進んで取り組む心や、他人の喜びを自分の喜びとして共感する心を育てる。	生活科 総合 道徳

【題材名】 「絆を結ぶ沢内」

【対象】 「かたくりの園」 訪問 1年生・2年生
「ぶなの園」 訪問 4年生
「光寿苑」 訪問 6年生

【実践の概要】

9月11日 2年生「かたくりの園」訪問
11月8日 4年生「ぶなの園」訪問
11月20日 4年生「ぶなの園」訪問
12月10日 6年生「光寿苑」訪問
12月20日 1年生「かたくりの園」訪問

【実践の詳細】（4年生「ともに生きる」の実践例）



6月26日キャップハンディ体験



うでや足におもりをつけたり、耳が聞こえないようにしたり、目をぼやけるようにして歩いてみたら、何もかもが大変だったので、お年寄りは大変なんだなあ。



☆転びそうな物があったら寄せたり、食べた後食器を下げるのを手伝ったりして、サポートして助けたいと思います。



10月18日点字学習



☆点字で作った本はとっても厚かったのが、大変だなあと感じました。

☆わたしは勉強して手話か点字ができる人になりたいです。

☆これから目の不自由な人に出会って困っていたら、声をかけてあげたいです。

10月17日手話学習



☆二人の先生がいらっしやって、1人の先生は耳が聞こえない人でした。手話で問題といたりして楽しかったけど、耳が聞こえないとどれだけ大変かよくわかりました。

☆「おはようございます。」などむずかしいかなと思ったけど、かんたんで分かりやすかった。手話って大切なんだと思いました。

11月5日 「ぶなの園」訪問計画「課題作り」
11月8日 「ぶなの園」第1回訪問
11月12日 「ぶなの園」の方々とのふれあい計画作り

11月26日「ぶなの園」ふれあい訪問



まとめ

1500の園に行くとおばあちゃんや
おじいさんがたくさんいます。
おばあちゃんや
おじいさんがお話を聞いたり
お話を聞いたりして
お話を聞いたりして
お話を聞いたりして
お話を聞いたりして
お話を聞いたりして
お話を聞いたりして
お話を聞いたりして
お話を聞いたりして

4.ほう問して

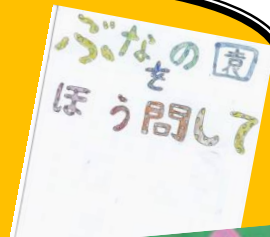
一番最初に、
みんなのリューナー
の発表はまだ
少し、まちがいの
な、たけれど、上
れました。

次に、おじいさん
おばあさんと、
お話を聞いたり
お話を聞いたり
お話を聞いたり
お話を聞いたり
お話を聞いたり
お話を聞いたり
お話を聞いたり
お話を聞いたり
お話を聞いたり

みんな、楽しんで
いて、うれし
いです。

ちほう問をふり返って

わたしたちは、おばあさんや
おじいさんが喜んでほしい
と思っていたのに、本番では
わたしが「うれしい」と思っ
てしまいました。こんどもし
行く時は、もっと喜んでもら
いたいです。



【1年生の日記より】

☆きょう、クラスの
みんなで、かたくりの
そののにいきま
した。はっぴょう
やおんどくやうた
をうたって、さいごにおばあちゃんたちとあ
くしゅできてうれしかったです。



☆今日は、かたくりの
そののにほうもんして
楽しかったです。す
ごく緊張したけど、
おばあさんやお
じいさんが笑っ
てくれて、あんしんしました。



【まとめ】

・事前学習や取り組みを行い訪問すること
によって、相手のことを考える思いやりの
心を実際の行動に移すことができた。また、
相手の苦しみや喜びを自分の苦しみや喜び
として共感した児童が多かった。学校教育
目標「やさしく心豊かな子ども」の育成の
ために、このような実践を積極的に継続し、
他者を尊重する態度や思いやる気持ちをさ
らに育てていきたい。